

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 26 年 4 月 24 日 (2014.4.24)

【公表番号】特表 2013-520918 (P2013-520918A)  
 【公表日】平成 25 年 6 月 6 日 (2013.6.6)  
 【年通号数】公開・登録公報 2013-028  
 【出願番号】特願 2012-554942 (P2012-554942)  
 【国際特許分類】

H 0 4 W 28/16 (2009.01)

H 0 4 J 11/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 W 28/16

H 0 4 J 11/00 Z

【手続補正書】  
 【提出日】平成 26 年 3 月 7 日 (2014.3.7)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

複数搬送波をサポートするネットワークにおいて、端末が搬送波設定情報を受信する方法であって、

前記端末が基地局に、前記ネットワークの搬送波設定変更カウンットの最新の受信した値を含む第 1 のメッセージを送信する段階と、

前記端末が前記基地局から、前記第 1 のメッセージに応答して第 2 のメッセージを受信する段階であって、前記第 2 のメッセージは前記ネットワークの前記搬送波設定変更カウンットの現在値を含む、段階と、

前記ネットワークの前記搬送波設定変更カウンットの前記最新の受信した値が無効の場合

、  
 前記端末が前記基地局から、現在の搬送波設定情報を含む第 3 のメッセージを受信する段階と、

前記端末が前記基地局に、前記端末がサポートする搬送波に関する情報を含む第 4 のメッセージを送信する段階と、

前記端末が前記基地局から、前記端末に割り当てられた搬送波に関する情報を含む第 5 のメッセージを受信する段階と、

を有する方法。

【請求項 2】

前記現在の搬送波設定情報は、

前記ネットワークに大域的に適用される少なくとも一つの搬送波グループの設定情報を有することを特徴とする、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記ネットワークの前記搬送波設定変更カウンットの前記最新の受信した値は、前記端末が搬送波設定情報を以前に受信したことがないことを指示するために、0 に設定されることを特徴とする、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記端末は、前記第 3 のメッセージを受信するまで複数搬送波関連動作を行わないこと

を特徴とする、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記第 1 のメッセージは登録要求 ( A A I    R E G    R E Q ) メッセージを有し、

前記第 2 のメッセージは登録応答 ( A A I    R E G    R S P ) メッセージを有し、

前記第 3 のメッセージは大域搬送波設定 ( A A I    G l o b a l    C F G ) メッセージを有し、

前記搬送波設定変更カウンタは大域搬送波設定変更カウンタを有する、  
ことを特徴とする、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

複数搬送波をサポートするネットワークにおいて、基地局が端末に搬送波設定情報を送信する方法であって、

前記基地局が前記端末から、前記ネットワークの搬送波設定変更カウンタの最新の受信した値を含む第 1 のメッセージを受信する段階と、

前記基地局が前記端末に、前記第 1 のメッセージに回答して第 2 のメッセージを送信する段階であって、前記第 2 のメッセージは前記ネットワークの前記搬送波設定変更カウンタの現在値を含む、段階と、

前記基地局が、前記ネットワークの前記搬送波設定変更カウンタの前記最新の受信した値が有効かどうかを検査する段階と、

前記ネットワークの前記搬送波設定変更カウンタの前記最新の受信した値が無効の場合

、  
前記基地局が前記端末に、現在の搬送波設定情報を含む第 3 のメッセージを送信する段階と、

前記基地局が前記端末から、前記端末がサポートする搬送波に関する情報を含む第 4 のメッセージを受信する段階と、

前記基地局が前記端末に、前記端末に割り当てられた搬送波に関する情報を含む第 5 のメッセージを送信する段階と、

を有する方法。

【請求項 7】

前記現在の搬送波設定情報は、

前記ネットワークに大域的に適用される少なくとも一つの搬送波グループの設定情報を有することを特徴とする、請求項 6 に記載の方法。

【請求項 8】

前記ネットワークの前記搬送波設定変更カウンタの前記最新の受信した値は、前記端末が搬送波設定情報を以前に受信したことがないことを指示するために、0 に設定されることを特徴とする、請求項 6 に記載の方法。

【請求項 9】

前記端末は、前記第 3 のメッセージを受信するまで複数搬送波関連動作を行わないことを特徴とする、請求項 6 に記載の方法。

【請求項 10】

前記第 1 のメッセージは登録要求 ( A A I    R E G    R E Q ) メッセージを有し、

前記第 2 のメッセージは登録応答 ( A A I    R E G    R S P ) メッセージを有し、

前記第 3 のメッセージは大域搬送波設定 ( A A I    G l o b a l    C F G ) メッセージを有し、

前記搬送波設定変更カウンタは大域搬送波設定変更カウンタを有する、  
ことを特徴とする、請求項 6 に記載の方法。

【請求項 11】

複数搬送波をサポートするネットワークにおいて搬送波設定情報を受信するように構成された端末であって、

プロセッサと、

前記プロセッサの制御によって外部との間で無線信号を送受信するように構成された無

線周波（RF）モジュールと、を備え、

前記プロセッサは、

基地局に前記ネットワークの搬送波設定情報変更カウンットの最新の受信した値を含む第1のメッセージを送信し、

前記基地局から、前記第1のメッセージに応答して第2のメッセージを受信し、前記第2のメッセージは前記ネットワークの前記搬送波設定変更カウンットの現在値を含み、

前記ネットワークの前記搬送波設定変更カウンットの前記最新の受信した値が無効の場合

、  
前記基地局から、現在の搬送波設定情報を含む第3のメッセージを受信し、

前記基地局に、前記端末がサポートする搬送波に関する情報を含む第4のメッセージを送信し、

前記基地局から、前記端末に割り当てられた搬送波に関する情報を含む第5のメッセージを受信するように構成される、端末。

【請求項12】

前記現在の搬送波設定情報は、

前記ネットワークに大域的に適用される少なくとも一つの搬送波グループの設定情報を有することを特徴とする、請求項11に記載の端末。

【請求項13】

前記ネットワークの前記搬送波設定変更カウンットの前記最新の受信した値は、前記端末が搬送波設定情報を以前に受信したことがないことを指示するために、0に設定されることを特徴とする、請求項11に記載の端末。

【請求項14】

前記プロセッサは、前記第3のメッセージが受信されるまで複数搬送波関連動作を行わないように制御することを特徴とする、請求項11に記載の端末。

【請求項15】

第1のメッセージは登録要求（AAI REG REQ）メッセージを有し、

第2のメッセージは登録応答（AAI REG RSP）メッセージを有し、

第3のメッセージは大域搬送波設定（AAI Global CFG）メッセージを有し、

前記搬送波設定変更カウンットは大域搬送波設定変更カウンットを有する、  
ことを特徴とする、請求項11に記載の端末。

【請求項16】

前記第4のメッセージは複数搬送波要求（AAI MC REQ）メッセージを有し、前記第5のメッセージは複数搬送波応答（AAI MC RSP）メッセージを有することを特徴とする、請求項1に記載の方法。

【請求項17】

前記第3のメッセージのMAC制御拡張ヘッダ（MCEH）のポーリングビットは1に設定されることを特徴とする、請求項1に記載の方法。

【請求項18】

複数搬送波をサポートするネットワークにおいて、搬送波設定情報を送信する基地局であって、

プロセッサと、

前記プロセッサの制御によって外部との間で無線信号を送受信するように構成された無線周波（RF）モジュールと、を備え、

前記プロセッサは、

前記端末から、前記ネットワークの搬送波設定変更カウンットの最新の受信した値を含む第1のメッセージを受信し、

前記端末に、前記第1のメッセージに応答して第2のメッセージを送信し、前記第2のメッセージは前記ネットワークの前記搬送波設定変更カウンットの現在値を含み、

前記ネットワークの前記搬送波設定変更カウンットの前記最新の受信した値が有効かどうか

かを検査し、

前記ネットワークの前記搬送波設定変更カウンタの前記最新の受信した値が無効の場合

、

前記端末に、現在の搬送波設定情報を含む第3のメッセージを送信し、

前記端末から、前記端末がサポートする搬送波に関する情報を含む第4のメッセージを受信し、

前記端末に、前記端末に割り当てられた搬送波に関する情報を含む第5のメッセージを送信するように構成される、基地局。

**【請求項19】**

前記ネットワークの前記搬送波設定変更カウンタの前記最新の受信した値は、前記端末が搬送波設定情報を以前に受信したことがないことを指示するために、0に設定されることを特徴とする、請求項18に記載の基地局。

**【請求項20】**

前記第3のメッセージのMAC制御拡張ヘッダ(MCEH)のポーリングビットは1に設定されることを特徴とする、請求項18に記載の基地局。